

(議案第11号)

令和4年厚木市議会第1回会議（2月定例会議）

令和3年度
厚木市公共下水道事業会計
補正予算（第2号）

議案第11号

令和3年度厚木市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和3年度の厚木市の公共下水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度厚木市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条中「1,200,000千円」を「800,000千円」に改める。

（収益的支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 下水道事業費用	6,244,528千円	18,178千円	6,262,706千円
第2項 営業外費用	355,309千円	18,178千円	373,487千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額126,129千円、過年度分損益勘定留保資金487,174千円及び当年度分損益勘定留保資金812,483千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額107,951千円、過年度分損益勘定留保資金452,828千円及び当年度分損益勘定留保資金865,007千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	2,782,985千円	△400,000千円	2,382,985千円
第1項 企業債	1,551,200千円	△200,000千円	1,351,200千円
第2項 国庫補助金	850,000千円	△200,000千円	650,000千円
支 出			
第1款 資本的支出	4,208,771千円	△400,000千円	3,808,771千円
第1項 建設改良費	2,369,312千円	△400,000千円	1,969,312千円

(継続費の補正)

第5条 継続費の年割額を次のとおり補正する。

補正前

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1 資本的 支出	1 建設 改良費	公共下水道厚木排水区 浸水対策北貯留管整備 事業	2,980,000 ^{千円}	令和 元年度	700,000 ^{千円}
				令和 2年度	900,000
				令和 3年度	1,200,000
				令和 4年度	180,000

補正後

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1 資本的 支出	1 建設 改良費	公共下水道厚木排水区 浸水対策北貯留管整備 事業	2,980,000 ^{千円}	令和 元年度	700,000 ^{千円}
				令和 2年度	900,000
				令和 3年度	800,000
				令和 4年度	580,000

(企業債の補正)

第6条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	限度額	
	補正前	補正後
公共下水道事業	1,431,600 ^{千円}	1,231,600 ^{千円}
計	1,551,200	1,351,200

令和4年2月21日提出

厚木市長 小林 常 良

令和3年度
厚木市公共下水道事業会計
補正予算（第2号）に関する説明書

令和3年度厚木市公共下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

収益的支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 下水道事業費用			6,244,528	18,178	6,262,706	
	2 営業外費用		355,309	18,178	373,487	
		2 消費税及び地方消費税	18,788	18,178	36,966	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			2,782,985	△ 400,000	2,382,985	
	1 企業債		1,551,200	△ 200,000	1,351,200	
		1 企業債	1,551,200	△ 200,000	1,351,200	
	2 国庫補助金		850,000	△ 200,000	650,000	
		1 国庫補助金	850,000	△ 200,000	650,000	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			4,208,771	△ 400,000	3,808,771	
	1 建設改良費		2,369,312	△ 400,000	1,969,312	
		1 管渠建設費	2,107,482	△ 400,000	1,707,482	

令和3年度厚木市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	50,565,000
	減価償却費	3,820,874,000
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	752,000
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,625,254
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	341,522
	固定資産除却費	1,014,000
	長期前受金戻入額	△ 2,589,260,000
	資本的収支に係る控除対象外消費税額	△ 115,005,000
	受取利息	△ 5,000
	支払利息	336,521,000
	未収金の増減額 (△は増加)	12,416,652
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 675,646,308
	小計	844,193,120
	利息の受取額	5,000
	利息の支払額	△ 336,231,864
	業務活動によるキャッシュ・フロー	507,966,256
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 2,670,934,000
	無形固定資産の取得による支出	△ 128,790,000
	国庫補助金による収入	1,120,000,000
	負担金による収入	2,500,000
	一般会計からの繰入金による収入	379,285,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,297,939,000
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,852,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,711,383,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	140,617,000
	資金増減額 (△は減少額)	△ 649,355,744
	資金期首残高	1,428,128,700
	資金期末残高	778,772,956

継 続 費 に 関 す る

款	項	事業名	全 体 計					
			年 度	補 正 区 分	年 割 額	左 の 財 源 内 訳		
						国 県 補 助 金	企 業 債	そ の 他
1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	公 共 下 水 道 厚 木 排 水 区 浸 水 貯 留 策 北 整 備 事 業	令 和 元 年 度		700,000	325,000	375,000	
			令 和 2 年 度		900,000	450,000	450,000	
			令 和 3 年 度	補 正 前	1,200,000	600,000	600,000	
				補 正 額	△ 400,000	△ 200,000	△ 200,000	
				補 正 後	800,000	400,000	400,000	
			令 和 4 年 度	補 正 前	180,000	90,000	90,000	
				補 正 額	400,000	85,000	315,000	
				補 正 後	580,000	175,000	405,000	
			計	補 正 前	2,980,000	1,465,000	1,515,000	
				補 正 額	0	△ 115,000	115,000	
				補 正 後	2,980,000	1,350,000	1,630,000	

調 書 (補 正)

(単位：千円・%)

画	令和元年度末 までの支払 義務発生額	令和2年度末 までの支払 義務発生額	令和3年度 支払義務 発生予定額	令和3年度末 までの 支払義務 発生予定額	令和4年度 以降の 支払義務 発生予定額	継続費の 総額に 対する 率
損益勘定 留保資金	100,000	100,000		100,000		3.4
		600,000		600,000		20.1
			2,100,000	2,100,000		57.0
			△ 400,000	△ 400,000		
			1,700,000	1,700,000		
					180,000	19.5
					400,000	
					580,000	
	100,000	700,000	2,100,000	2,800,000	180,000	100.0
			△ 400,000	△ 400,000	400,000	
	100,000	700,000	1,700,000	2,400,000	580,000	

令和3年度厚木市公共下水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		766,257,124	
ロ	建物	600,410,512		
	減価償却累計額	△ 64,424,999	535,985,513	
ハ	構築物	83,466,677,515		
	減価償却累計額	△ 6,967,942,097	76,498,735,418	
ニ	機械及び装置	571,722,792		
	減価償却累計額	△ 88,664,181	483,058,611	
ホ	車両及び運搬具		155,500	
ヘ	工具、器具及び備品	15,967,796		
	減価償却累計額	△ 4,900,916	11,066,880	
ト	建設仮勘定		2,586,380,435	
	有形固定資産合計			80,881,639,481

(2) 無形固定資産

イ	ソフトウェア		3,351,231	
ロ	施設利用権		3,396,111,488	
	無形固定資産合計			3,399,462,719

(3) 投資その他の資産

イ	出資金		7,830,000	
ロ	破産更生債権等	103,008		
	破産更生債権等 貸倒引当金	△ 103,008	0	
	投資その他の資産合計			7,830,000

固定資産合計 84,288,932,200

2 流動資産

(1) 現金及び預金 778,772,956

(2) 未収金 588,720,000

未収金貸倒引当金 △ 20,037,679 568,682,321

流動資産合計 1,347,455,277

資産合計 85,636,387,477

負 債 の 部			
3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	18,203,067,743	
	企業債合計	<u>18,203,067,743</u>	
	固定負債合計		18,203,067,743
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	1,577,018,000	
	企業債合計	1,577,018,000	
	(2) 未払金		436,360,000
	(3) 預り金		750,000
	(4) 未払費用		5,193,000
	(5) 引当金		
	イ 賞与引当金	14,316,000	
	ロ 法定福利費引当金	2,752,000	
	引当金合計	<u>17,068,000</u>	
	流動負債合計		2,036,389,000
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	55,789,121,837	
	収益化累計額	<u>△ 5,031,066,315</u>	50,758,055,522
	(2) 建設仮勘定長期前受金		<u>1,234,240,587</u>
	繰延収益合計		51,992,296,109
	負債合計		72,231,752,852
資 本 の 部			
6	資本金		12,635,343,193
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	380,842,054	
	ロ 国庫補助金	96,600,000	
	資本剰余金合計		477,442,054
	(2) 利益剰余金		
	イ 当年度未処分利益剰余金	291,849,378	
	利益剰余金合計	<u>291,849,378</u>	
	剰余金合計		<u>769,291,432</u>
	資本合計		<u>13,404,634,625</u>
	負債資本合計		<u>85,636,387,477</u>

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	15～20年
工具、器具及び備品	5～10年

イ 無形固定資産

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

ソフトウェア	5年
施設利用権	35年

(2) 引当金の計上方法

ア 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部について予算措置を行うこととなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ウ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理としている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

重要な非資金取引に関する事項

当年度、新たに取得する受贈資産の見込額として、資産及び負債に 885,385,000 円を計上している。

3 予定貸借対照表に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は12,011,141,548円である。

4 セグメント情報に関する注記

厚木市公共下水道事業会計は、公共下水道事業のみを運営しているため、報告セグメントは単一としており、記載を省略している。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行う。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,001,880円
1年超	2,671,680円
計	3,673,560円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,221,000円
1年超	3,663,000円
計	4,884,000円

6 その他の事項に関する注記

貸倒引当金の取崩し

令和3年度において、下水道使用料に係る債権の不納欠損処理を行うため、貸倒引当金3,505,000円を取り崩す予定である。

令和3年度厚木市公共下水道事業会計

収 益 的

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用	6,244,528	18,178	6,262,706
2 営業外費用	355,309	18,178	373,487
2 消費税及び地方消費税	18,788	18,178	36,966

資 本 的 収 入

収 入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	2,782,985	△ 400,000	2,382,985
1 企業債	1,551,200	△ 200,000	1,351,200
1 企業債	1,551,200	△ 200,000	1,351,200
2 国庫補助金	850,000	△ 200,000	650,000
1 国庫補助金	850,000	△ 200,000	650,000

支 出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	4,208,771	△ 400,000	3,808,771
1 建設改良費	2,369,312	△ 400,000	1,969,312
1 管渠建設費	2,107,482	△ 400,000	1,707,482

補正予算（第2号）予算明細書

支 出

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 消費税及び地方消費税	18,178	

及 び 支 出

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 企業債（建設改良）	△ 200,000	公共下水道事業債減 △ 200,000
1 国庫補助金	△ 200,000	浸水対策下水道事業補助金減 △ 200,000

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
23 工事請負費	△ 400,000	管渠建設費減 △ 400,000 公共下水道厚木排水区浸水対策北貯留管整備 事業費（継続費）減 △ 400,000